

人気アーティストの演奏をじっくり楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

— 芸劇ランチコンサート —

名曲リサイタル・サロン

Recital Salon With Masterpieces

大好評、毎偶数月開催の“清水和音の名曲ラウンジ”と人気を競う
芸劇ランチコンサート・シリーズ“名曲リサイタル・サロン”は毎奇数月に開催です。
東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、今人気のソリストが登場！
朝11時から約1時間、八塩圭子のナビゲートで特別なりサイタルをお楽しみください。



©Shuichi Tsunoda

第30回 2024. 5.22(水) 南 紫音 (ヴァイオリン)

クライスラー: プレリユードとアレグロ 愛の喜び 美しきロスマリ
チャイコフスキー: 懐かしい土地の思い出(全曲)
バルトーク: ルーマニア民俗舞曲
ラヴェル: ツイガーヌ



©Mana Miki

清水和音
(ピアノ)



©Takafumi Ueno

第31回 2024. 7.17(水) 山中 惇史 (ピアノ)

《ピアノ・トランスクリプションの魔法》
ラモール(ゴドフスキー編): サラバンド リゴードン
J.S.バッハ(山中惇史編): ラルゴ(無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番より)
J.S.バッハ(ブゾーニ編): シャコンヌ ショパン(バックハウス編): ロマンズ(ピアノ協奏曲第1番より)
山中惇史: わらべうたによるパラフレーズ



©Hiromi Nagatomo

第32回 2024. 9.25(水) 石田 泰尚 & 實川 風

(ヴァイオリン)

(ピアノ)

J.S.バッハ=グノー: アヴェ・マリア モーツァルト: ヴァイオリン・ソナタ 第25番ト長調 K.301
スメタナ: 我が故郷より 第1曲 モデラート 第2曲 アンダンティーノ「ボヘミアの幻想」
フアリャ: スペイン舞曲 火祭りの踊り ピアソラ: 悪魔のロマンス(實川 編)
實川 風: トッカティーナ ~バッハとピアソラのテーマによる~

ナビゲーター: 八塩圭子(全回出演)

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定: 2,400円(各回・税込)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催: 毎日新聞社 MIYAZAWA & Co. 提携: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス(有料・定員制・要事前申込) 申込・問合せ: 0120-415-306
(土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(平日12:00~15:00)

公演情報は MIYAZAWA&Co. 検索   

チケット
発売日 2024年1月17日(水)
(3公演同時発売)

チケット取扱

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00) <https://www.geigeki.jp/t/>
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 5月公演・260-892、7月公演・260-893、9月公演・260-894)
ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード: 36352) イープラス <https://eplus.jp>

Tokyo Metropolitan Theatre Brunch Concert
Recital Salon With Masterpieces

第30回 2024.5.22(水)

南 紫音

ヴァイオリンの南紫音とピアノの清水和音は、2020年にベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全10曲を3夜連続で共演して以来、お互いの信頼がとても強いようです。今回のコンサートではラヴェルのツィガーンをメインに小品中心に楽しめるプログラムをご用意しました。2人の息のあったステージをお楽しみください。

第31回 2024.7.17(水)

山中惇史

日本とパリを中心にピアニスト、作曲家、そして編曲家としてマルチな活動をする山中惇史の登場です。プログラムは山中惇史を象徴するように、自身の編曲も含め有名曲をピアノ用にアレンジした曲目が並びます。そして最後は自作自演を披露します。余談ですが山中惇史、料理にも精通しているようなので、八塩圭子とのトークにも期待です。

第32回 2024.9.25(水)

石田泰尚 & 實川 風

石田泰尚と實川風は昨年5月にサントリーホールで2人の公演をおこなって以来、J.S.バッハとピアソラを中心にしたプログラムで、デュオとしてもコンサートを行ってきました。今回は新たにモーツァルト、スメタナそしてファリャも加わり期待が持てます。そして皆様は石田泰尚のトークも楽しみにしている筈です！



八塩圭子

(ナビゲーター)

Keiko Yashio
(Navigator)

東洋学園大学現代経営学部教授、フリーアナウンサー、コメンテーター。

上智大学卒業後、テレビ東京入社。03年からフリー。大晦日恒例の「ジルバスターコンサート」の司会を担当したことからクラシックファンに。全日空の機内オーディオでクラシックチャンネルのナビゲーターも務めていた。トップ企業との対談やイベント・コーディネートなど、活躍の場も幅広い。

2005年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位を受賞し、一躍国際的注目を集めた若手実力派。15年には難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクール第2位を受賞。ほかアルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールにも優勝。これまでにフランス国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも共演。スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。20年には、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を清水和音氏をパートナーに迎えて行い大きな話題を集めた。CDはユニバーサルミュージックより3枚リリース。10年ホテルオークラ賞、11年出光音楽賞、17年北九州市民文化賞受賞。



南 紫音(ヴァイオリン)

Shion Minami (Violin)

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。後に同大学器楽専攻ピアノ科卒業。第26回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位受賞。またピアニストとしては2018年にリサイタル・デビュー。共演者としても絶大な信頼を置かれ、国内外の著名なアーティストに指名を受け共演を重ねる。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団など多数のオーケストラとの共演、作品が演奏されている。2023年2月最新アルバム『ショパン - 旅路 -』を日本コロムビアより発売。



山中惇史(ピアノ)

Atsushi Yamanaka (Piano)

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。2014年自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル“石田組”を結成。NHKでも取り上げられその熱いステージの様子は大きな反響を呼んだ。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。



石田泰尚(ヴァイオリン)

Yasunao Ishida (Violin)

ロン＝ティボー・クレスパン国際コンクール第3位(1位なし)・最優秀リサイタル賞・最優秀新曲演奏賞(フランス)、カラーリョ国際ピアノコンクール第1位・聴衆賞(イタリア)などを受賞。バッハとベートーヴェンを核としたレパートリーでこれまでに、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などのオーケストラと共演。東京藝術大学を首席で卒業し、グラーツ国立音楽大学ポスト課程修了。2023年に最新CD「實川風 バッハ」をリリースした。



實川 風(ピアノ)

Kaoru Jitsukawa (Piano)

東京芸術劇場 休館のお知らせ

東京芸術劇場は設備更新工事を行うため、以下の期間休館します。
休館期間：2024年9月30日～2025年7月中(予定)

次回以降

芸劇ランチコンサート・シリーズ“名曲リサイタル・サロン”
2025年後半期の公演は、9月よりから再開予定です。
チケットの発売に関する詳しい情報は、
「第31回 7月17日公演」でお知らせします。